

盛り上がりを見せた「夏だ！テレビだ！衛星放送だ！」キャンペーン

神谷 直亮

放送サービス高度化推進協会（A-PAB）が、7月19日に千代田放送会館（東京・千代田区）で記者発表会を開催し「夏だ！テレビだ！衛星放送だ！」を旗印に掲げたキャンペーンの紹介を行った。発表会の後半では、新規に開局したBSデジタル放送3社（BS松竹東急、ジャパネットブロードキャスティング、BSよしもと）によるプレゼンテーションを実施して会場を盛り上げた。

春風亭昇太師匠をナビゲーターに起用したNHK + 民放5局による今回の共同キャンペーンは、「新4K8K（BS）衛星放送で見ようよ！真夏のリレー1週間」と正式に名付けられた。

まず、A-PABの相子宏之理事長が登壇し、「多彩な動画配信によるメディアサービスが普及しているが、新4K8K衛星放送の業界

における価値は一層高まっている。さらに新規3社によるBS4K放送サービスの開始は、一層の価値向上につながると考えている」と述べて会場に前向きな雰囲気をもたらした。

次いで、各局が工夫を凝らした「真夏のリレー1週間（7月25日～31日）」のラインナップが紹介され、春風亭昇太師匠が各番組の見どころを巧みに付け加えて会場を沸かせた。

すでに視聴された読者が多いと思うが、参考までに1週間にわたった各局の目玉番組を紹介すれば次の通りである。

BSフジ4K「Earth Walker」（滝川クリステルが、生命の多様性と神秘に触れる大型冒険ドキュメンタリーの第11弾で、今回の舞台は西表島である）

BSテレ東4K「日本の乗れない鉄道に乗ってみた」（多数存在するという一般の人が乗れない働く列車に乗り込み、美しい日本の車窓を臨場感溢れる4K映像で紹介する。上質な列車の旅番組になっている）

BS-TBS4K「美しい日本に出会う旅」（3年ぶりに復活する京都の夏の風物詩「祇園祭」のハイライト「山鉦巡行」を4K映像で撮影した番組で、案内役は瀬戸康史）

BS日テレ4K「春夏秋冬 京都物語 千年の都で禅する旅」（勝村政信と永井美奈子が禅の旅人として、日本最大の禅寺と呼ばれる「大本山妙心寺」の龍に導かれて旅をする番組で、禅の心と四季折々の京都が詰まった番組である。）

BS朝日4K「ワールドプロレスリングリターンズ」（6月3日に日本武道館で行われた「ベストオブザスーパージュニア」のジュニアヘビー級選手によるシングルリーグ戦を4K2時間スペシャルとして放送する）

NHK BS4K「美の壺スペシャル 昭和レトロ」（花柄の魔法瓶、家具調テレビ、壁に富士山が描かれた銭湯、カセットデッキなど、今大人気の昭和レトロを4K映像で紹介する）

NHK BS8K「国宝へようこそ、霧島神宮」（今年指定された一番新しい国宝「霧島神宮」にまつわる数々の謎を探る8K番組で、ハイライトは本殿の極彩色の龍柱である）

なお春風亭昇太ナビゲーターによる最後のしめは、「4K8Kとかけて、初恋の人と解く、その心はすべてが美しく見えます」であった。師匠自身が、最近4Kテレを購入したとのことで、その心境を表明したも



写真1 NHK + 民放5局による共同キャンペーンのナビゲーターには、今回も春風亭昇太師匠が起用された。



写真3 NHK BS-8Kは、「国宝へようこそ、霧島神宮」を制作し、指定されたばかりの国宝にまつわる数々の謎を探った。



写真2 BS-TBS 4Kは、「美しい日本に出会う旅」で京都の夏の風物詩「祇園祭」を4Kで撮影して放送した。



写真4 新規に開局したBSデジタル放送のプレゼンテーションに参加した(向かって左から)BS松竹東急、ジャパネットブロードキャスティング、BSよしもとの代表。

のと思われた。

BS放送に新規参入した3局のトップを切って登壇したのは、3月26日に開局したBS松竹東急(BS260チャンネル、無料放送)の橋本元社長である。同社長は、視聴者に「お家で毎日観劇気分を味わってもらえるよ」という趣旨で映画、舞台、オリジナルドラマに力を入れている」と切り出して期待を高めた。

映画に関しては、100本以上のタイトルを厳選して放送すると宣言した。8月は、終戦記念日の特別編成で「ビルマの豎琴 総集編」「陸軍」「二十四の瞳」を放送する。

舞台については、「中村獅童と初音ミクが出演する8月南座超歌舞伎が目玉で、8月13日と20日に2週連続で放送する。歌舞伎と最新テクノロジーが融合した全編ノーカット番組で、テレビでは初放送となると強調した。

スポーツでは、3年ぶりの開催となる「鈴鹿8時間耐久レース」(8月7日)やオリックス対バッファロー戦(8月5日)、オリックス対楽天イーグルス戦(8月10日)の生中継を実施すると語った。

不思議だったのは、東急が力を入れてやると宣言した渋谷などの街づくりに取り組んで大いに盛り上げるといふ番組内容については特に説明がなかった。近いうちに東急らしいオリジナル企画に期待したい。

次いで、3月27日に開局したBS Japanext(BS263チャンネル、無料放送)を代表して、ジャパネットブロードキャスティング社番組制作一部の渡邊伶生シニアリーダーが同社の現状を説明した。同氏は、「つながる」をキーワードとして取り上げ、「スマホアプリを使うつながる番組」に力を入れる方針を打ち出して意表を突いた。説明によれば「無料で同時視聴や見逃し視聴ができる」「番組に参加して、放送中にコメントができる」「プレゼントや懸賞への応募ができる」「番組への出演応募や出演者の紹介ができる」「地元の情報や画像・映像を投稿できる」「紹介中の商品が、その場

で購入できる」という。

要は、視聴者を中心に世の中に埋もれている生の声を発掘し、その土地ならではの地域の魅力に耳を傾けてアプリに取り入れていこうとしているようだ。裏を返せば、親会社のジャパネットホールディングスが展開する通信販売とのリンク化と言える。

一方、通信販売と地域創生事業には良いものを見つけるといふ共通点があるとの観点から、地方創生番組の制作にも力を入れている。その手掛かりとして、長崎市を拠点とするサッカーチーム(V・ファーレン長崎)やバスケットボールチーム(長崎ヴェルカ)を所有して放送権を得ることで地に着いた「つながり」を育成する方針を貫いている。

3番手で登壇したBSよしもとの稲垣豊社長は、「地域話題を全国に！」をモットーに放送を行っている」と切り出した。ベースは、吉本興業が2011年から育成してきた地方に根付いている“住みます芸人”による各地方の面白いものを紹介する番組、住人ならではのローカルニュース番組の発信などが編成の中心になっているという。具体的には、月曜はトータルテンボス、火曜日は次長課長、水曜日はパンクブーブーといった具合に曜日ごとの担当を決め、日本各地域から様々な映像を集めて、ローカルのニュースや人物を楽しんでもらう4時間の生番組を放送している。さらに週日19:00~21:00時のニュース番組では、なかなか取り上げられない地方や業界の局地的ニュースをピックアップして、コメンテーターと共によしもと独自の目線で深掘りする生放送ニュースショーを提供している。

同社のスタジオについては、「墨田区の情報経営イノ

ベーション大学と連携して、地域交流を図れるコミュニケーションスタジオを建設した」と具体的な戦術に触れた。

今回登壇はしなかったが、2021年3月1日から4K放送を開始したWOWOWは、会場で宣伝用のパンフレットを配布した。これによれば、3本の新作連続ドラマW、「雨に消えた向日葵」(ムロツヨシ、佐藤隆太共演)、「鶴頭川村事件」(松田龍平主演)、「HOTEL-NEXT-DOOR」(ディーン・フジオカ初出演)を、7月24日、8月28日、9月10日からそれぞれ4Kでスタートするという。さらに「連続ドラマW 松本清張“目の壁”(全5話)の放送を8月23日から予定していると発表した。今回は、どういわけかこれまでWOWOWが力を入れてきたスポーツ中継、音楽ライブには触れていなかった。

衛星放送のライバルとして登場したインターネットによる動画配信が増える中で、既述の4社がどのような个性的でひと味違う番組を編成して勝機を見出していくのか注目される。

Naoakira Kamiya
衛星システム総研 代表
メディア・ジャーナリスト

ハイビジョン伝送・災害・報道・海外派遣



<SATCUBEアンテナの特長>

- 47cm x 30cm x 5.5cmビジネスバッグに入ります!
- SCPCモデル・Sat-Qモデル・各種あり
- 災害/報道/海外派遣映像音声伝送インターネット接続/ハイビジョン伝送可能
- わずか1分で通信可能組立不要・工具不要
- 衛星捕捉は内蔵ディスプレイのアシスト機能で素早く簡単
- 航空機持込可能/バッテリーで運用可(約3時間運用可能)
- 運用中のバッテリー交換可(ホットスワップ対応)
- モバイル中継装置(TVU・Live U・スマテレ等)と連携可

SATCUBE

「驚愕の超小型平面アンテナ！」

スタンダードなSCPCでのSNGモデルに加え2020年7月に新しくスタートしたスカパーJSAT社の新サービス「Sat-Q」モデルもラインナップ。お客様の運用にマッチした利用が簡単にできます。放送などのHD映像伝送・災害通信・海外通信・企業のBCP向けなど幅広く利用可能です。

Communications k.k. エーティコミュニケーションズ株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-55-14
TEL: 03-5772-9125 <http://www.bizsat.jp>